

よこすか E C O 通信



第19号(平成27年12月)

発行: 横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議

ESDって何だろう？

ESDとは、Education for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、ESDは、一人ひとりが自然環境や資源の有限性、地域の将来性など、様々な分野とのつながりを認識し、持続可能な社会の実現に向けて行動する人材を育成する教育のことです。つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育のことであり、その担い手を育むために、ESDの視点を取り入れた環境教育の実践が全国で推進されています。

幼児期の環境教育について

環境省では、環境教育は全年齢を対象としており、最近では「幼児期からの環境教育・環境学習」も様々な場で行われています。幼児期は、人間形成の基盤が培われる大切な時期であるとともに、生涯にわたる環境保全意識を育む基礎を身につける重要な時期であるとされています。幼児期から身の回りの環境や身近な環境問題に関心を持つことで、将来自発的・具体的に環境保全活動に取り組む人たちが増え、持続可能な社会の構築がより一層促進されることにつながります。

本市では、平成25年度から市立保育園で、市民ボランティアの環境教育指導者の方々が絵本の読み聞かせや実験などと、様々な方法で環境について教えてくれる園児向けの「よこすか環境教室」を始めました。内容は、水や自然、ゴミのお話などで、園児たちはお話をしてくれる指導者の話に興味津々です。身を乗り出して質問に答えたり、大きな声で笑ったりと、指導者から次々と繰り広げられるお話に耳を傾けています。

このように、幼児期の環境教育といっても、特別難しいのものではありません。普段の生活から考えられることを取り上げて、考えるきっかけを作っているのです。

将来を担う子どもたちがより良い環境で過ごせるよう、私たちも普段の生活の中から、環境について少し考えてみてはいかがでしょうか。

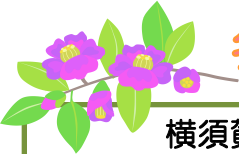
○環境教育指導者等派遣事業 詳しくは、横須賀市HPをご覧ください。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/kgakusyu/shidosya/shidosya.html>

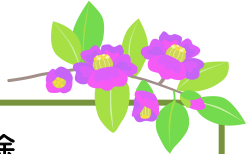


参考 環境省「環境教育・ESD」<https://www.p-esd.go.jp/top.html>

裏面には季節の自然図鑑「カモ類のおすとめす」の掲載があります。



冬の環境学習講座などのお知らせ



横須賀市自然・人文博物館

●トピックス展示「サル・猿・申年」

日 時 平成28年1月31日(日)まで
9:00~17:00

場 所 横須賀市自然・人文博物館 本館常設展示室
入場自由

●トピックス展示「国際語の時代へ」

日 時 平成28年1月31日(日)まで
9:00~17:00

場 所 横須賀市自然・人文博物館 本館常設展示室

●特別展示「すべては製鉄所から始まった —Made in Japanの原点—」

日 時 平成28年1月31日(日)まで
9:00~17:00

場 所 横須賀市自然・人文博物館 本館特別展示室

◎自然館ミュージアムトーク

日 時 平成28年1月16日(土) 14:00~15:00

場 所 横須賀市自然・人文博物館 本館常設展示室
参加自由

◎自然観察会「冬の野鳥観察」

日 時 平成28年1月30日(土) 9:00~12:00

場 所 長井

定 員 抽選30名

費 用 参加費50円

締 切 1月16日(土)

その他 小学生以上(ただし、小学生は保護者同伴のこと)

問合先 横須賀市自然・人文博物館
〒238-0016 横須賀市深田台95
電話824-3688



よこすか海の大掃除

たくさんの人が訪れる年末を前に海岸清掃を行います。

日 時 平成27年12月23日(水) 9:00~10:00

※雨天中止

場 所 ヴェルニー公園 ダイエー前側いこいの広場前

持ち物 ゴム手袋、長靴

申 込 参加自由

問合先 NPO法人横須賀港湾防災支援会 松本様
090-3105-5127



よこすか節電チャレンジ

～無理のない範囲で節電を～

冬は、急激な気温の変化により、電力需要が増える可能性があります。無理のない節電にご協力をお願いします。ご家庭で節電に取り組み、電気使用量が前年同月を超えなかった方の中から、抽選で50名様にLED電球を1個プレゼント!



対象期間 平成27年12月、平成28年1月、2月(3ヶ月間)

応募口数 1カ月分1口とし、1世帯につき3カ月分(3口)まで

締 切 3月15日(火)

応募方法 各月の「電気ご使用量のお知らせ」(検針票)の写しに「電話番号」、「世帯人数」を明記の上、協議会事務局(横須賀市環境企画課内)へ持参または郵送。詳しくは協議会HP(<http://ecoyoko.com/>)をご覧ください。

問合先 横須賀市地球温暖化対策地域協議会事務局
(環境企画課内)

〒238-8550 横須賀市小川町11 電話822-8524

三浦半島「自然ふれあい楽校」

草地・樹林地管理作業

～森の下草刈りやカヤ場の保全作業など～
里山づくりのボランティアを募集しています

作業日(都合のつく作業日を選び、何日でも参加してください)

平成28年1月: 10日(日)、15日(金)、20日(水)、
25日(月)、30日(土)

2月: 5日(金)、10日(水)、15日(月)、
20日(土)、25日(木)

3月: 1日(火)、5日(土)、10日(木)、
15日(火)、20日(日・祝)、25日(金)
30日(水)

※雨天中止

場 所 湘南国際村「めぐりの森」

時 間 9:00~13:00

集 合 「めぐりの森」入口の屋外駐車場

費 用 参加日数×交通費を支給

持ち物 作業に適した服装、軍手、飲み物

問合先 三浦半島自然ふれあい楽校
電話 080-5475-1395
FAX 857-8636
E-mail miurafureai@gmail.com



溜め池めぐり

◎三浦コース

日 時 平成28年1月23日(土) 9:30~15:00

場 所 三崎口駅集合

小松ヶ池～岩上堰～京急NT下の堰

◎平作コース

日 時 平成28年2月13日(土) 9:30~15:00

場 所 衣笠駅集合

岩芽堰～栄地谷堰～菟堰～城越堰～しょうぶ園

参加費 300円

問合先 横須賀「水と環境」研究会

電話090-5499-0831 FAX835-2933

E-mail hirojit@jcom.hom.ne.jp

みどりの街なみづくり補助金

～「みどり」豊かなうるおいある街をめざして～

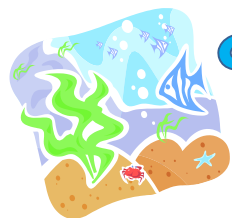
市街化区域内の住宅と事業所(風致地区)に道路面緑化、駐車場緑化、屋上緑化、壁面緑化をする場合、費用の一部を補助します。

問合先 横須賀市自然環境共生課

〒238-8550 横須賀市小川町11

電話822-9749、FAX821-1523

E-mail sato-eco@city.yokosuka.kanagawa.jp



よこすか環境フォーラム2016



日時：平成28年1月23日（土）
2部制 午前の部10:40開場 午後の部13:00開場
会場：ヨコスカ・ベイサイド・ポケット
入場無料

横須賀市内で活動している活動団体のパネル展示や、子どもたちのステージ発表、横須賀ECO大賞、環境ポスターコンクール、夏休みエコチャレンジの表彰式を行います。横須賀市で行われている環境の活動をご紹介します！

また、横須賀市に本部があるJAMSTEC（海洋研究開発機構）の有人潜水調査船「しんかい6500」が、今年で完成25周年を迎えました。その「しんかい6500」や「しんかい2000」の初代パイロットとして、両船合計300回以上の潜航を、日本近海はもとより世界の海で行った経験を持つ田代省三氏による講演を行います。

◆ステージイベント

①表彰式（11:00～12:10）

横須賀ECO大賞
夏休みエコチャレンジ
環境ポスターコンクール

②発表！私たちのエコ活動（13:30～14:10）

市内の環境活動の発表を行います。

③JAMSTEC講演会（14:20～15:40）

有人潜水調査船「しんかい6500」完成25周年
「夢を！深海へ！！」

～To the deep sea with our dreams！～

田代省三氏による講演

◆フロア展示

- ・環境活動の展示
- ・「環境ポスターコンクール」入選作品展
- ・チャレンジ！環境クイズラリー
- ・スカリンへ環境メッセージ



環境ポスターコンクールは、「環境」をテーマに、小・中学生の描いた作品を募集する絵画コンクールです。平成27年度の入選作品を展示します。このポスターコンクールは、市内企業等の協賛で行っています。

【協賛企業（五十音順）】イオンリテール(株)久里浜店、ウスイホーム(株)、(株)AFT、(株)クリーンパトロール、京浜急行電鉄(株)、湘南衣笠ゴルフ、NPO法人湘南国際、湘南菱油(株)、NPO法人地球環境フォーラム、電力中央研究所、東京ガスライフバル横須賀、東京電力(株)藤沢支社、東芝ライテック(株)、(株)トライアングル、日産自動車(株)追浜工場、横須賀グリーンゴルフ、(株)横須賀建具アルミセンター、横須賀みかさライオンズクラブ、横須賀モアーズシティ

お知らせ

12月は、地球温暖化防止月間です

家庭や事業所などでエネルギーを消費することにより発生する温室効果ガス（二酸化炭素）は、地球温暖化の一因と考えられています。エネルギーの消費を抑えるためには、私たち一人ひとりがライフスタイルを見直すことも必要です。この機会に、身近なことから始めてみましょう。

●家庭でできる省エネ

- ・暖房の設定温度は20度を目安にし、衣類の工夫で温かく過ごす
- ・家族が同じ部屋で団らんし、電気の使用量を減らす
- ・電気ポットなどの電化製品を長時間使わないときは、コンセントからプラグを抜く

12月は、大気汚染防止月間です

例年、12月は自動車交通量の増加、ビルや家庭の暖房の他、気象条件の影響等により、大気汚染物質濃度が高くなる傾向があります。過度の暖房使用を抑えるとともに、公共交通機関の利用を心掛けましょう。

●自転車や電車の使用を心掛けましょう

●暖房の使用を抑えましょう

●エコドライブを実践してみましょう

- ・ふんわりアクセルで緩やかに発進
- ・減速時は早めにアクセルを離す
- ・不要なアイドリングはしない
- ・タイヤの空気圧は適正に など

●大気汚染の防止について考えてみましょう



環境教育指導者を募集しています

これまでの環境に関する経験や知識を活かし、主に小学校や市立保育園でお話いただく環境教育指導者を募集しています。環境教育指導者は、環境カウンセラー、環境学習リーダー、アィクルマイスターのいずれかの資格をお持ちの方が対象です。子ども達の環境に対する理解や関心を深める先生になってみませんか。

問合先 横須賀市環境企画課 〒238-8550 横須賀市小川町11

電話822-8327 FAX821-1523 E-mail

ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp



冬になると冬鳥であるカモ類が、シベリアやカムチャツカなど北海道より北の繁殖地から、越冬のため温暖な地域にやってきます。三浦半島では、海や川、ため池などで見られるカモ類のうち、カルガモを除いたすべての種がこうした冬鳥です。

鳥類は、おす（雄）とめす（雌）で羽の色彩や模様がちがいがあがるものがよく知られますが、そのなかでもカモ類はとても明瞭な違いがあることで有名です。自然界では一般に、目立つことは外敵から発見されやすく危険を招くことが多いのですが、カモ類のおすはとても派手な色彩で個性的な模様の羽をもっています。これは、同じような環境でおなじような生活をする多くの種類のカモ類が、それぞれ別の種として子孫を残すことや、競争の激しい繁殖相手さがしのなかで、めすにより強いアピールをするために発達したといわれています。そのため、おすを選ぶ立場のめすは派手な色彩は必要なく、地味で目立たない羽で危険を回避できるようになっています。また、繁殖期の後のおすはエクリプスと呼ばれ、次の繁殖期までの間、繁殖地でめすと変わらない地味な羽でくらしします。

しかし、カルガモは例外的におすとめすの色彩や模様に大きな違いがなく、わずかに背面コントラストや尾の付け根の模様がちがいがあがる程度で、一般には区別が困難です。これは、唯一温暖な地域で繁殖するカルガモが、他の種と交わる心配なく繁殖できることから、おすが色や模様で種のアピールする必要が少なく、おす・めすともに地味な色彩でいられるものと考えられます。

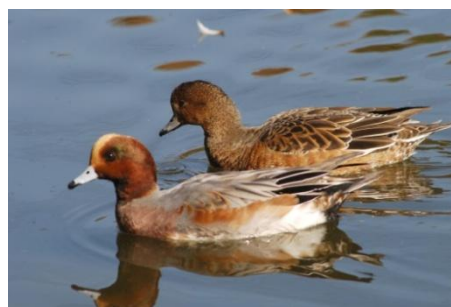
（横須賀市自然・人文博物館 萩原清司学芸員）



オナガガモ(手前・おす、奥・めす)



キンクロハジロ(手前・おす、奥・めす)



ヒドリガモ(手前・おす、奥・めす)



マガモ(手前・めす、奥・おす)

みなさまからのECOな情報も募集しています。

発行：横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議 協力：横須賀市自然・人文博物館
 発行元：〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境政策部環境企画課
 TEL: 046-822-8327、FAX: 046-821-1523、E-mail: ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp
 ☆ HPは横須賀市HPから「ECO通信」で検索。(カラー版でご覧いただけます！)
<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>

この情報誌は、横須賀市環境教育・環境学習ネットワーク会議の事業の一環として発行しております。「環境教育・環境学習ネットワーク会議」とは、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。